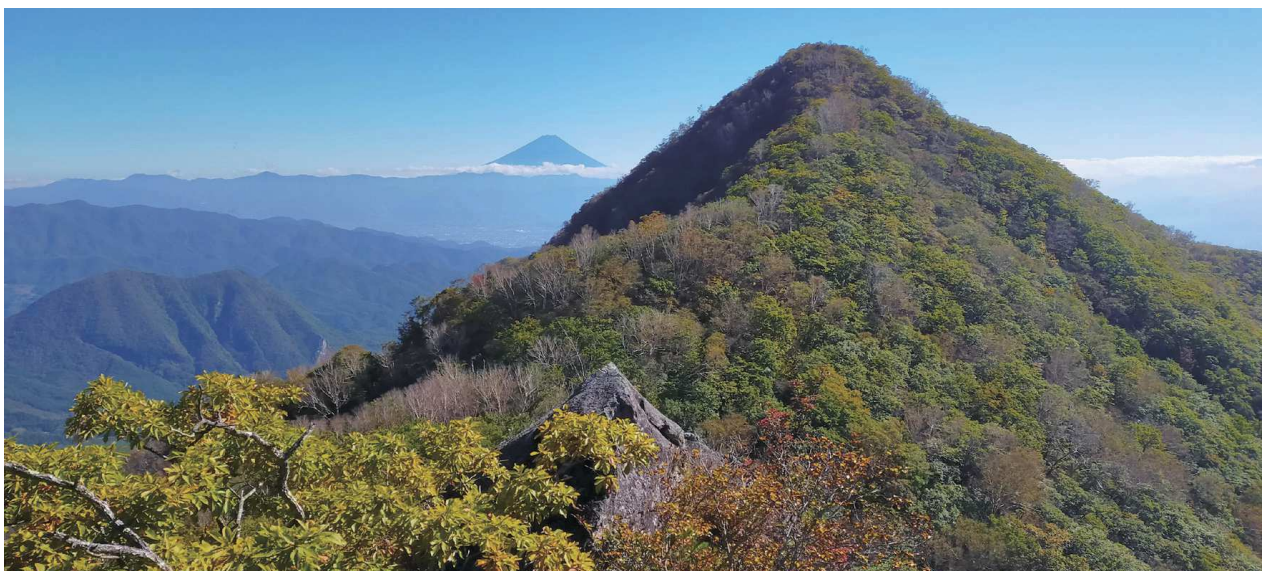


大阪労山ニュース 2021. 11月号No.429



撮影：川原健一（YMCC）撮影日：10月11日

撮影地：茅ヶ岳かやがたけ 200名山

茅ヶ岳は深田久弥さんが最後に登った山。病気で倒れた終焉の地を通り、山頂に至ると360度の展望が開けます。茅ヶ岳の北方にはより高い金ヶ岳があり、途中振り返ると富士山と茅ヶ岳の見事な姿が浮かび上がります。

もくじ

- | | |
|--|------------------------------|
| 1 voice ようやく日本百名山完登しました
障登PT担当 山下宣郎（大阪たつのこ） | 14～15 ポンポン山雑感・越知山 三鍋敏郎（高槻労山） |
| 2～5 9月度理事会議事録報告 | 16 京都府北部の三つの里山 大西清見（泉州労山） |
| 6 「2022年度連盟費産出用・各会組織数報告」
提出のお願い | 17 大山北壁2020年3月の記録 中川和道（OWCC） |
| 7～9 大坂労山「山の教室」 | 18 山楽登山の世界43訂正再録 中川和道（OWCC） |
| 10～11 女性委員会のページ | 19 とっておきの1枚 / 編集後記 |
| 12 冬のこどもの冒険学校・雪遊び | |
| 13 クライミングわくわくチャレンジ | |

当面の間、新型コロナウイルス感染防止のため、編集委員は集まらず印刷と配布は極力少ない人数で行うためB5・20ページの発行となりました。ご了承ください。（編集長 大西）

大阪府勤労者山岳連盟

☎ 553-0006 福島区吉野 3-2-35 一般社団法人 大阪宣伝センター機関紙会館内

☎ 06-6467-8544 FAX06-6467-8545

Voice

ようやく日本百名山完登しました・・・

深田久弥日本百名山の最後百座目の山は「富士山」と初めから決めていたので 2007 年に 1 座目の乗鞍岳に登頂してから 14 年目で 10 月 3 日に雲ひとつない晴天の中で念願の日本最高峰剣ヶ峰に登頂することができました。山行報告は以下のとおりです。

雪山経験を持つ聴者の M リーダーも同行し、真夜中 1 時にヘッドライトをつけて、御殿場の新 5 合目を出発した。周りは真っ暗で何も見えない。ひたすら前に進むだけで 4 時間以上登り続けた。7 合目に着いた時は、東空に暁が出始め、周りがだんだん明るくなってきた。8 合目で美しいご来光が拝めた。9 合目あたりで呼吸が荒くなった。頭痛と吐き気の初期症状が始めた。これが高山病だ。小休憩をまめにとりながら登った。ようやく鳥居が見えた時に「やった！！」と心から叫んだ。ザックをデポして日本最高峰の剣ヶ峰へ。高山病を考慮してお鉢めぐりはお預け。すぐに下山開始。下りの大砂走りは、砂利がクッションのように柔らかく、雪山を駆け下りる感覚と似てるので気持ちよく下りれた。12 時半頃、無事に新 5 合目に到着した。冷たい夜風で寒かったが、好天に恵まれた暖かさを感じる一日で本当に有り難かった。



「相互扶助」サポートしてくれた山の仲間に感謝・・・

まずはできることからコツコツと努力を積み重ねてきた結果だと思います。完登の秘訣は、アプローチの事前チェックと現場の情報収集が必要不可欠です。耳が聴こえない私は電話ができない代わりにネットで情報（特にヤマレコ）を調べたり、メールで山小屋に問い合わせをしたりしました。遠征時、長い休暇を少ししか取れないとか、経済的苦境で挫折するときもあったが、そういう中で、所属している山岳会の仲間にお互いにサポートして貰えたおかげで、百名山完登の自信につながったと思います。この場をお借りして改めて御礼を申し上げます。また、自分の知識と経験を生かして障登 P T に貢献することで、長年障がい者の仲間を温かく見守って下さった大阪労山に恩を返す時じゃないか、自分も誰かのために行動すべきだと強く思っています。そして背中を押してくれた家族に、ただただ感謝の気持ちでいっぱいです。

1 年以上に経ってコロナ禍で学んだこと

コロナウィルス感染が始まってから 1 年以上に経ち、振り返ってみて気づいたことは、仲間と対話することが大切さであることです。コロナ禍でなかなか会えない、連絡が取れないことに戸惑う方もいます。仲間と助け合い、励まし合うことはもちろん、仲間と対話することで自らも気づきもありました。山やハイキングの趣味を通して仲間を誘う、オンラインで参加を呼びかけて対話の場も増やす、些細な事でも「仲間とのつながりと絆を持つことが大切」であることを学びました。

これからも with コロナ時代における安心安全登山を目指して・・・

私たちはコロナ禍で学んだことをこれから活かしていく必要があると思います。With コロナ時代に向けて、さらなる安心安全で、楽しく登山ができるように、障登 P T として、さまざまな課題に取り組んでまいります。引き続きご協力とご指導をよろしくお願い致します。

☆今度の障登 P T 企画については、詳細が決まり次第、改めてご案内申し上げます。

注釈）障登 P T とは「障がい者の登山学校参加に向けてのプロジェクト会議」の略称

以上

2021 年 9 月度 理事会議事録報告

日 時：2021 年 9 月 30 日（木）19：00～20：10 ZOOM のみ
出席会：クラブ 19 名、委任状 10 クラブ
常任理事：10 名
進行：大見事務局長

◆全国連盟関連（大見事務局長）

- ・来年のカレンダーは昨年余ったため、注文を OWAF で受け付け注文をします。
- ・労山登山学校交流会 11/6～7 全国連盟へ 〆切 10/25 別紙
- ・全国課題別講習会「HP 等を活用した組織拡大」10/8 オンライン講習 別紙
- ・全国ハイキングオンライン交流集会 11/27 別紙
- ・全国女性委員会編成会議を推進するためのアンケート 各地方連盟へ 別紙

◆自然保護委員会（澤村常任）

- ・ライチョウ・鳥獣の目撃情報の報告があった。9 月に ZOOM での自然保護委員会を開催した。全国連盟自然保護委員としてライチョウ目撃情報を環境省「いきものログ」への登録担当をしている。

◆子どもの冒険学校（大見事務局長）

- ・夏の冒険学校を実施 蓬山峡で沢登り 9/5 総勢 27 人（子ども 10 人）
- ・今後の予定 10/24 ハイキング 私市からくろんど池へ
11 月下旬 子どものクライミング教室 お子さんを連れて参加をして下さい。

◆女性委員会（近藤常任）

- ・近畿ブロック交流集会 11/6～7 山筋ゴーゴー講習会 男性も参加可能（日帰りのみ）

◆事務局案件（大見事務局長）

1) 事故事例集 訂正版増刷

訂正版は完売した。さらに 31 冊の予約あり、大阪労山保留分、登山学校や他団体の対応分を考え増刷する。

2) 2022 年 3 月の総会段取りについて

国労会館を予約、総会討議は 12 月から実施

3) コロナ後の山小屋支援について

NHK 第 1 「山カフェ」によると 7 割を超える山小屋が継続困難。トイレ問題も含め、行政の補助や継続的事業として確立していないところがほとんど。来週から「長野県北アルプストレイルプログラム協力金」が始まる。協力金を願います。一口 500 円+アンケート

4) 関西の沢登り 吉岡章著 図書割引とりまとめ

税込 2310 円（定価 2100 円）を税込の 20%OFF 1850 円に 10 冊まとまれば送料無料
各会で 10 冊まとまらない場合は、連盟でとりまとめ注文。連盟の各会のポストに配布。

◆教育遭対部（大見事務局長）

1) 事故発生 今年、3 件

8/10 歩行中にスリップして転倒骨折があった。会から速やかに連絡を頂きましたが、教育遭難対策部内で共有できていなかった。今後、連絡体制を構築します。

2) 2020 年度安全対策基金の配分 9 月中旬に配布

2021 年度分は各学校からの要求を 10 月末で締め切り、11 月中旬に全国連盟へ

3) 事故事例集の勉強会 9/9 19 時～ Zoom のみ 参加者 55 人

アンケート集計中 今後、視点を変えつつ継続して開催する。

4) 今後の予定

①冬山連絡会 10 月から準備

②山の教室 ハイキングレスキュー座学は 10/1 に変更した

③中級登山学校 9 月実施できず。レスキューが最後の実技。終了山行はできず。

④救助隊 先週日曜にレスキュー予行演習実施。11/4-5 捜索訓練に是非参加を！

⑤初雪及び雪山縦走 L 学校 11 月にスタッフ研修のみ行う。

⑥事故対策会議 沢の事故について年度内に 1 回実施する。近畿 B で共有したい。

⑦技術委員会 11/3 流動分散の片側支点破壊について検証する。

⑧岩登り体験教室 秋は計画なし。春の開催に向けて準備を進める。

5) 教育遭難対策部の課題

- ・教育と遭難対策のあり方と登山学校のあり方について、毎月議論していくことになった。

◆遭難救助資金（林事務局次長）

（林）

先月の理事会で遭難救助資金（現在 440 万円）を遭難対策活動に使用して 3 年で 200 万円程度にすることと、現在の資金規約は「遭難救助初動活動の資金並びに大阪労山救助隊準備購入の資金」に限定されているが、これに並べて、（広く）「遭難対策の資金」として使用できるように「大阪労山の遭難対策の諸活動に使用するもの」と付加すべきと改訂の提案をした。来月の理事会で改定し機動的な資金活用を可能とすべきと考えています。

（ピトンの会）

会として 200 万円残すのがいいと考える意見が大半であった。教育遭対関係に使うことが多くて本予算が苦しいことが、主旨の提案だと思うのですが？

（林）

現在は苦しいというほどでもないのだが、トントンでいけている。連盟費を値下げしたら会員減少の歯止めにつながるのではと個人的に考えている。

（ピトンの会）

前回の理事会で（も出たように）120 円の減額は（会員減少の歯止め）に影響ないと思うのですが。

（林）

遭難対策関係の費用を遭難救助資金から出すことで 3 年間 250 万円（年間 80 万円）を一般会計で出さなくてもよくなる。（ということは、会員を 1000 名とした場合、一人あたり 800 円、遭難対策資金の分 120 円と合わせて、1,000 円近い減額になる）。

（ピトンの会）

連盟費をそこまで下げる必要性は疑問があるが、遭難救助資金の意味合いは何かあつ

た時の資金の引当だと思う。遭難救助資金の改定ではなく、200 万円は積み立てることを明記する事は必要だと考える。遭難救助資金から装備費を出すのは毎年 12 万程度掛かるので5年間で60 万円とするとプラス 200 万円の資金だけ残しましょうとするのか。120 円を徴収しない（停止する）のであれば、規約改定をしないほうがいいのでは。向こう何年間のお金を毎年繰り入れたほうが会計上や規約の改定をする必要がなくていいのではと考える。わざわざ遭難救助資金の規約に不確定なものを入れるよりいいと思っています。

（林）

具体的にどのように一般会計に繰り入れるのかわからないが、資金規約の目的があり「遭難救助初動活動の資金並びに大阪労山救助隊準備購入の資金」というように遭難救助関係にしか使えない。「遭難対策の諸活動に使用すること」を明記することによって、他の活動、例えば、自然保護などには使えない（ことをはっきりさせるべき）。一般会計に繰り入れることによってどこに使われるかわからないようになってしまうと思う。

（ピトンの会）

不確定要素があるが、毎年定額で繰り入れるということを附則の中に明記すれば教育遭難対策費に使うことができる。繰入金か預かり金で処理することとできると思う。遭難救助資金の中でやりとりするのではなく、遭難対策が必要になった場合、200 万円残すとしても資金規約では 1/2 しか貸し出しできないから、徴収を停止しないで毎年集める方法もある。

（林）

（先の）理事会で「3 年毎に見直すことを付帯決議に記載してはどうか？」という意見があった。このままいくと、急激に減ってきた場合、困るので。一般会計の遭難対策の費用がどれくらいかわからないが、80 万くらいが妥当な金額だと思う。値下げを前提にはしていない。付帯的な効果として今後には値下げにもっていけるのでは？。

（毎年）遭難救助資金の予算を立てる時に、総会で報告するのでそこで議論決議をいただければと思う。

（ピトンの会）

この資金の使い方を広げることは不確定な部分が含まれるし、この何年間になるのであれば定額を入れることの確認だけでもいい。規約の改定であれば総会でやるべきであると考え。資金を減らす（200 万円にすることは）ことには反対するものではない。次回の理事会に決議することは討議項目（金額、使い方、120 円の停止など）が多く、多くの方々の意見を聞いて全体に反映させるために総会で議論し決議すべきである。

（きたろう HC）

運営委員会での意見は、現在の積立金（440 万円）の半分（200 万円）を残し、遭難対策関係に使用することは全員賛成であった。ただ、200 万円でもいいのかとか、会費を下げることに反対するなどの意見があった。

（林）

来月の常任理事会ではかり理事会へ具体的に提案したいと思います。

◆機関誌部（大西常任）

労山ニュース 10 月号は今日発行されます。大阪労山 HP にも掲載されていますのでご覧下さい。各会の山行報告や山行時の写真が少ないので投稿のほどお願いします。

◆平和と登山（大西常任）

戦跡ハイキングを取り組めます。11/20 和歌山由良町 軍事戦跡巡り&白崎海岸・カルスト地形見学 コロナ感染対策として定員を8名（先着）にします。

◆組織部

- ・会報作成のアンケートは31の会から提出があり、結果をまとめ今月号のVoiceに掲載しました。その結果から、会報を発行していない会が45%であったが、そのうち半数以上の会はウェブサイトで会の情報を配信している。また、会員数を増やしている会はウェブサイトでの情報配信や会報の発行をしていた。
- ・全国連盟組織部主催の「HPを活用した会員拡大」10/8にオンライン講習会（Zoom）全国連盟HPのWEB講演会の中から選択し申し込む。

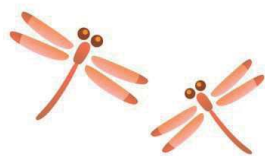
◆教育遭対部 追加（大見事務局長）

事故事例集の勉強会の話し合いの内容について、来月号に掲載されていますが、下山中の転倒事故が多い、何故そのような事故が起きるか、どのように防ぐかを教育遭難対策部としては突き詰めていきたいと考えている。勉強会の中でアンケートを取りました。ストックの使い方を研究するような講習会をしてほしい等の意見が寄せられている。まだ、その時の意見が少ないので出席された方はアンケートの提出をお願いします。

記：浜田

来月の理事会は10月28日（木）19時～です。

各会各位



2021年10月吉日

大阪府勤労者山岳連盟

組織部

「2022 年度連盟費算出用_各会組織数報告」提出のお願い！

今年も、全国連盟から「各会の11月末現在の組織数」の提出の要請があります。新型コロナの影響で、室内例会も開催が減って話し合いの場が少なくなっていることと思いますが、**来年度の組織数を下記の「2022 年度連盟費算出用_各会組織数報告」用紙に記載し連盟組織部宛に提出して下さい。連盟費の算出に重要な組織数の報告です。組織数が昨年と同数の場合でも、必ず、会名・組織数を提出して下さい。**

この組織数が各会の2022年度の連盟費の基準になりますので、その点を考え各会で十分話し合って組織数を提出して下さい。提出された各会の組織数報告を元にして全国連盟から送られて来ました「地方連盟 組織数報告用紙」を作成します。提出された組織数が連盟費（全国連盟費と大阪労山連盟費）として予算書に記載されます。

組織数提出の〆切期限を12月16日(木)に致します。提出のほどよろしくお願い致します。(全国連盟への提出締切日は12月23日になっています)

もし、〆切期限まで各会より提出がない場合は、前年と同じ組織数として全国連盟へ報告致します。

一つの会でも提出を忘れてしまうと大阪労山の各会の組織数報告を全国連盟に提出することが出来ません。各会のご協力を切に切にお願い致します。

★下記の報告用紙に会名・組織数等を記載し連盟事務所の会議等時に提出（浜田のボックスに投函）、浜田のアドレス(new2006hama_mitu-mei@zeus.eonet.ne.jp)へメール、又は連盟事務所へ郵送・FAX(06-6467-8545)して下さい。

-----<切り取り>-----

2022年度連盟費算出用 各会組織数報告

組織部受領: 月 日

会 名				提出者		提出日	
組織数	構成	男	名	女	名	合計	平均年齢
							才

大阪労山「山の教室」

緊急事態宣言やまん延防止等重点措置のため大幅に予定が変更になっております。ご注意ください。実技や事務所でしかできない座学は延期、リモートでも開催可能な講座は実施の方向で進んでいます。受講履歴は事務局で管理されていますので、各会の中で受講履歴の把握等が必要であれば下記アドレスに遠慮なくお申し付けください。

kyouikusoutai@osaka-rousan.com

◆今年度日程

2021年度 大阪労山「山の教室」							
日付		科目	種別	主講師	主担当	受講料	定員
4月20日	(火)	パーティー論リーダー論 入門編	リモート	中川和道	三宅康文	¥500	—
6月3日	(木)	応急手当 入門編	座学	柳川憲一	木村治朗	中止	
6月10日	(木)	高層天気図の基礎	リモート	高田和孝	山本賢治	¥500	—
6月15日	(火)	遭難事例研究（無雪期） 入門編	リモート	中川和道	疋田吉継	¥500	—
6月23日	(水)	気象情報の見方 気象学の基礎知識から解説する	リモート	河野仁	高田和孝	¥500	—
6月30日	(水)	夏山登山と気象 入門編	座学	山本賢治	高田和孝	¥500	12
7月13日	(火)	遭難事例研究（無雪期） 実用編	リモート	中川和道	疋田吉継	¥1,000	6
9月2日	(木)	岩登りの確保 入門編	座学	中川和道	木村治朗	中止	
9月5日	(日)	岩登りの確保 入門編	実技	中川和道	木村治朗	中止	
10月1日	(金)	ハイキングレスキュー 入門編	座学	日高博	木村治朗	¥500	12
10月3日	(日)	ハイキングレスキュー 入門編	実技	日高博	木村治朗	¥1,000	12
10月5日	(火)	パーティー論リーダー論 入門編	リモート	中川和道	三宅康文	¥500	—
10月26日	(火)	ハイキングレスキュー リーダー編	座学	日高博	木村治朗	¥1,000	10
10月27日	(水)	冬山登山と気象 入門編	リモート	山本賢治	高田和孝	¥500	—
10月31日	(日)	ハイキングレスキュー リーダー編	実技	日高博	木村治朗	¥1,000	10
11月6日	(土)	地形図の読み方 入門編	座学	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
11月7日	(日)	地形図の読み方 入門編	実技	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
11月6日	(土)	地形図の読み方 実用初級編	座学	脇阪	西本良夫	中止	
11月7日	(日)	地形図の読み方 実用初級編	実技	脇阪	西本良夫	中止	
11月16日	(火)	遭難事例研究（積雪期） 入門編	リモート	中川和道	疋田吉継	¥500	—
11月24日	(水)	地球温暖化による異常気象と 自然エネルギーによる対策	リモート	河野仁	高田和孝	¥500	—
12月8日	(水)	数値予報天気図の種類と読み方	リモート	高田和孝	山本賢治	¥500	—
12月14日	(火)	遭難事例研究（積雪期） 実用編	座学	中川和道	疋田吉継	¥1,000	6
1月18日	(火)	応急手当2	座学	中川和道	木村治朗	¥500	12

◆11月・12月の講座

地形図の読み方（入門編）

日時：11/6（土）13:00～17:00（座学） 11/7（日）9:00～15:00（実技）

場所：11/6（座学）連盟事務所 11/7（日）近郊の里山

費用：各講座 1,000 円

申込：<https://ws.formzu.net/dist/S14894936/>（10 月から）

※座学と実技をセットで受講ください。〔片方のみの受講はできません〕



山の中での道迷い遭難などを無くし、登山を安全に楽しむために、地形図を読む力を身につけましょう。地形図が読めるようになると、山へ行く前に歩くルート全体を見て、危険なところ、道に迷いやすそうなところなどを前もって知ることができ、対策を考えておくこともできます。

（地形図とは、国土地理院の2万5千分の1地形図のことです）

座学は、土曜日の午後、途中休憩をはさみながら4時間ほどを予定しています。

等高線とその読み方、磁北線の引き方、ベースプレートコンパスの使い方、地形図をネットから印刷する方法など、読図の基礎から学習します。

実技は座学の翌日、近郊の里山へ登ります。周りの地形（尾根や谷、ピーク）と地形図を見比べながら歩き、等高線の奥深さを少しずつ理解していきます。地形図を読む楽しさをぜひ体験してみてください。

2019 年から座学が4時間となり以前より内容が深まっています。学び直しの方も大歓迎です。

※地形図の読み方（実用初級編）は入門編延期開催のため今年度は開催されません。

遭難事例研究（積雪期） 入門編

日時：11/16（火）19:30～21:00

場所：リモート講座（Zoom 利用）

費用：500 円

申込：<https://ws.formzu.net/dist/S17646126/>



他人の山岳遭難を自分の教訓にして、登山の安全性を飛躍的に向上させていきませんか？山岳遭難の分析法と教訓の抽出の例をいくつか紹介します。下記の文献の事例をまず取り上げますので、出来れば事前に読んでおくと講座が聞きやすいです。当日は下の図に示すツリー分析という分析手法を紹介します。はじめての方はどんなものかぜひ見に来て下さい。このツリー解析を自分で使えるようになると、次は実用コースです。

[文献 1]「春の爆弾低気圧」から「みろく山の会」の事故。羽根田治『山岳遭難の教訓』ヤマケイ新書 2015 年に収録。

[文献 2]「ゴールデンウィークの低体温症」から「福岡県の男女 6 人パーティー」の事故。文献 1 と同じく、羽根田治『山岳遭難の教訓』ヤマケイ新書 2015 年に収録。

地球温暖化による異常気象と自然エネルギーによる対策

日時：11/24（水）19:30～21:00

場所：リモート講座（Zoom 利用）



費用：500 円

申込：<https://ws.formzu.net/dist/S13312511/>

地球温暖化によって日本では集中豪雨が日常化しており、既に河川の管理基準を超える事態に達し、洪水が頻発しています。また、過去の記録を越える暖冬と寒冬、暑い夏と不順な天候の夏も頻繁に起きています。これらは偏西風波動の振幅の変化によって生じており、エルニーニョ現象とも連動しています。異常気象の解説と地球温暖化対策としての自然エネルギーへの転換、省エネの話を致します。特に、40 歳代以下の現役世代が直面するであろう、気候変動のもたらす社会影響の話を致します。

数値予報天気図の種類と読み方

日時：12/8（水）19:30～21:00

場所：リモート講座（Zoom 利用）

費用：500 円

申込：<https://ws.formzu.net/dist/S91578159/>（11 月から）



現在の天気予報はコンピュータで数値的に計算した結果を基にしており、その計算結果を図示化した天気図を「数値予報天気図」といいます。気象庁等からいろんな種類のものが発表されていますので、その中から登山に役立つものを取り上げて解説します。受講レベルの目安は、「高層天気図の基礎」を受講した人（未受講だが同レベルの人）、高層天気図の予想図の知識を得たい人、を想定しています。

遭難事例研究（積雪期）実用編

日時：12/14（火）19:30～21:00

場所：リモート講座（Zoom 利用）

費用：1,000 円

申込：<https://ws.formzu.net/dist/S78976992/>（11 月から）



1. 事故が起きた時、労山大阪府連の仲間たちは、どこにまず連絡し、どのように行動して対処してきたのでしょうか？今回は、労山大阪府連救助隊の結成の契機となった 1974 年 3 月 23 日と 25 日の、鹿島槍ヶ岳赤岩尾根での雪崩による二重遭難について学びます。当時の関係者もお招きして[文献 1]をもとにこの事故の分析をあらためて行い、再発防止を学び考えていきます。受講希望者で[文献 1]をご希望の方はお申し出下さい。
2. 実用編として短時間で、事故のツリー分析の実習をします。[文献 2]学習院大学山岳部 2015 年 2 月 9 日阿弥陀岳事故の教訓を深く学ぶため、経過報告書[文献 2]を会場で実際に読みながら、講師中川といっしょに、ツリー分析図を作りましょう。ていねいに手ほどきしますので、初めての方もご参加下さい。ツリー分析の見本として、6/18 この講座の入門編で紹介した北岳での滑落遭難のツリー分析図を下図に示します。

[文献 1]大阪府勤労者山岳連盟『鹿島槍ヶ岳赤岩尾根遭難報告』PDF 文書をご請求下さい。

[文献 2]野村仁・学習院輔仁会山岳部(協力)『学習院大学山岳部、阿弥陀岳遭難事故の概要』でネット検索。ダウンロード可。

▲△女性委員会ページ△▲

全国連盟より地方連盟宛に「女性と登山」の活動方針で「女性委員会の再編成」について下記のようなアンケートが届きました。

全国は各地方連盟の実態を知りたい。でもアンケートの結果は公表しないとの事です
大阪の女性委員会では10月の例会で話し合い、その結果を下記の通り集約しました。

**Q・地方連盟に「女性委員会」「女性部」「女性ネット」などの名称で活動している
部署が有りますか。**

A・ある 名称：大阪府勤労者山岳連盟女性委員会

Q「女性と登山」関連の委員会等がある場合どのような活動していますか。

A・「山筋ゴーゴー体操普及」・「子ども冒険学校（夏・秋・冬協力）」

「女性のための登山教室」・「近畿ブロック搬出訓練参加及び協力」・毎月1回定例会

Q・評議会では「女性委員会」の名称問題について協議していく事になりました。

「女性と登山」の対策委員会の名称について。

A・これまでの「女性委員会」でよい（8）

**Q・地方連盟では、男性が入れない委員会はおかしいなどという意見も出されて「女性
委員会」などが無くなっているところがある。新たな名称にした場合、男性も入れて運
営した方がいいと考えますか。**

A・女性だけで運営した方がよい（8）

**Q・携帯トイレの普及は全ての登山者の問題でもあります。山道具屋などへの相談で
多いのが（下山するまで我慢・トイレに行かないように水分を控えてる・トイレに行き
たくなったらどうすればいい・月経・生理について相談されたことが有る）女性の
「トイレ問題」だと言われています。どのような対策が必要だと考えますか。**

A・①質問がおかしい。トイレ問題は女性だけでなく男性も同じ!!（2）

②トイレ問題はない（5）

③男女問わず携帯トイレは持つべき

④設問の意味が分からない・・・男性は問題ないのか

⑤実際に、どのような設問がスポーツショップに届いていたのだろうか

Q・評議会で「女性と登山」の対策を強化していく事が決定されてますがどのような対策が必要だと考えますか。

A・①そもそも「対策」って何ですか？

女性に対策を立てないと登山が出来ないのでしょうか？

② 体力・技術力の強化

③ 山行リーダーが出来るような力の養成

④ 筋力低下防止

Q・次世代を担う若手の女性登山者を会・クラブに入会して貰う為の活動について

・①クラブのホームページ毎月更新しているので活動を覗いてもらう

② 登山の魅力を広める事

③ イベントや技術講習会等、興味を引くことを活動に盛りこむ

④ 楽しく山行していれば、おのずと人は集まる

⑤ 若い人は、SNSなどで山に関する情報が簡単に入手でき、SNSで繋がった人と山行に行くケースが多いと思う。会・クラブに入会するメリットが無くなっていると思う。会に入ろうとする人は、地図読みとかに興味がある人が多い気がしますので各会からの意見を集めてアピールポイントを絞ったらどうでしょうか。

***最後に、**

***このアンケートはジェンダーの問題がある。女性に対して失礼な内容では？**

「男性と登山」の対策はあるのか。

***女性の問題を男性が語り、対策を練るとはどういうことなのだろう**

女性特有の諸問題は、山に登る女性達の問題であり課題である。

女性が自ら抱える課題や問題を探り女性のみならず男性も含めて、それらを乗り越えて山に登るのが本来。

***アンケート結果を公表しないという全国連盟に不信感を覚えます**

アンケート集約する意味が無い!!

冬のこどもの冒険学校 雪遊び

冬の冒険学校を開催します。雪の中で、そり遊び・雪合戦・カマクラ作りをして遊びます。



- 【日 程】2022 年 1 月 29 日（土）日帰り 雨天・雪不足の場合中止
 【場 所】滋賀県大津市 イン谷口（旧 比良スキー場 手前）
 【費 用】交通費など各自負担 保険と温かい飲み物代 大人・こども 同額 500 円
 【募集対象・人数】未就学児～中学生 20 人（父兄の付き添い参加が必要です）
 【持ち物】毛糸の帽子、スキー手袋、予備の手袋・靴下、長靴
 レインウェア上下またはスキーウェア上下、お弁当など

スケジュール

1 月 29 日 土曜日
 10:00 JR 湖西線 比良駅集合 もしくは 10:30 イン谷
 11:00 そりあそび
 12:00 お昼
 12:30 ハイキング、かまくら作り、雪合戦
 15:00 解散



【現地案内】

自家用車で来られる方は、スタッドレスタイヤ
 もしくはチェーンの準備をお願いします。

【2022 年冬の冒険学校 参加申込書】 新型コロナウイルスの状況により、中止する場合がありますことをご了承願います

参加者氏名	ふりがな	生年月日	血液型	交通手段
		年 月 日	A B O AB 不明	JR（比良駅） 車（スタッドレスタイヤ/チェーン）
		年 月 日	A B O AB 不明	
		年 月 日	A B O AB 不明	
		年 月 日	A B O AB 不明	
住所	〒			
固定電話			携帯電話	
緊急連絡先			Email	

【申し込み・問い合わせ先】

大見則親
 PDC00616@nifty.com
 TEL&FAX 075-712-6901 (21 時まで)

◇この活動では、団体広報や子どもゆめ基金への報告のために写真撮影を行います。
 撮影した写真や映像等は、広報用に HP や SNS、刊行物等に掲載することがあります。
 なお、子どもゆめ基金へ報告用に提出した個人情報（写真）は、「(独) 国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」に基づき、子どもゆめ基金助成業務以外の目的には使用されません。

【主催 団体】 大阪府勤労者山岳連盟
 〒553-0006 大阪市福島区吉野 3-2-35 一般社団法人 大阪宣伝センター機関紙会館内
 TEL 06-6467-8544 http://bokengakko.aikotoba.jp
 【指導者名】 大見則親（自然体験活動 NEAL リーダー）

クライミングわくわくチャレンジ

小・中学生向けのクライミング体験教室です。

【日にち】2021年11月28日(日)

雨天の場合中止

【人数・対象者】子ども10人

小学1年生から中学3年生と父兄

【参加費】大人800円 子供600円

施設利用料、保険と運営費

吹田市民は割引します。

【場所】吹田市立片山体育館

建物の外の壁で行います

【スケジュール】

12時 阪急豊津駅集合または 12時半 片山体育館集合

13時～15時 クライミング体験 15時半解散

【服装と持ち物リスト】

帽子	1
防寒着 (屋外のため)	1
動きやすい服装 (長めのズボン)	1式
運動靴でOKです。	1
レジャーマット (屋外での着座用)	1
タオル	2
マスク、マスク予備	各1



【2021年クライミング 参加申込書】

参加者氏名	名前のふりがな	生年月日	吹田市民・在勤者
		年 月 日	はい いいえ
		年 月 日	はい いいえ
		年 月 日	はい いいえ
		年 月 日	はい いいえ
住所	〒		
電話		FAX	
緊急連絡先		Email	

安全に万全の注意を払いますが、クライミングは危険を伴うスポーツである事を理解の上、お申し込み願います。
万一の事故に備えて傷害保険をかけます。入院 1800円/日 通院 850円/日 死亡・後遺症 200万円の
範囲内でしか補償できませんので御了承ください。

【主催団体】 <http://bokengakko.aikotoba.jp/>

大阪府勤労者山岳連盟 こどもの冒険学校実行委員会

TEL 06-6467-8544

連絡先 〒553-0006 大阪市福島区吉野 3-2-35 一般社団法人 大阪宣伝センター機関紙会館内

【申し込み・問い合わせ先】 大見則親

PDC00616@nifty.com

TEL&FAX 075-712-6901 (21時まで)

高槻労山に越知さんが在籍しておられたころ、同じ名前の山を見つけてからから、なぜか気になっていたのだが、今回訪れて、永年放置していたことが非常に悔やまれるほど豊かな植生とブナ林の見事さに驚いてしまった。

泰澄大師開山。日本百霊峰の山「越知山」は山頂近くまで道路があるとはいえ、もっと多くの登山者に登って頂きたい山である。



小川集落にある、集会場の駐車場に車を止め、立て看板のある墓地の側の草むらを登る。野生化したヒメヒオウギズイセンが咲いている。登山口付近は植林地であるが、植生が豊富で楽しい山道でガンクビソウ、ムラサキニガナ、キンミズヒキなどの花が多い。ユキバタツバキ、イカリソウなど早春の花なども多そうなので春に訪れると、もっと楽しめそうである。

林道を横切ると標高差 50mほどの急登があり P308.1mの三角点は登山道から右手に少し離れた場所にある。コルから少し上りになりアップダウンが続く。クルマバハグマは蕾を膨らませている。23日後には開花するのではないかと残念に思う。

四合目辺りから自然林が目立つようになり、ヤブレガサの特徴的な葉っぱが多くなり、開花株も見られる。

五合目。この辺りからブナが目立ち始め爽やかな風が吹き抜けて涼しい。廃仏毀釈で首のない地蔵が祀られた地蔵堂がある。独鈷水は南に少し下がっ

たところにある、下山時に立ち寄ったが岩肌が苔むし、その苔の間から流れ落ちる冷たくて美味しい湧水である。

美しいブナの純林の続く山道歩きは楽しい。真夏の日差しを浴びることもなく快適に歩きイワカガミの群生地を緩やかに登り、穏やかに下ると標高 490 mのコルに着く。



相変わらずブナの美林に包まれ、気持ちの良い風に吹かれながらよく整備された山道を登ると神社が見えてくる。巨木のブナの多さに驚きながら境内に上がると、右手に越智神社があり左が別山で展望台がある。奥に進むと室堂で二股のトチの大木は御神木。その奥が越智山山頂で奥の院があり三等三角点の標石。西北方向に霞んだ日本海が見える。泰澄大師が修行した時代にはここから白山が拝めたということだ。

遅いランチが終わった頃、地元のご夫婦が殿池まで車で上がり、奥の院までお参りに来られた。お二人が祝詞（のりと）をあげているのを少し聴いてから下山にかかる。

越知山。標高はポンポン山より低い、海に近い山なので稜線を涼風が吹き抜けるので快適に歩ける。自然林に覆われているので秋の紅葉も楽しいのではないかなと思う。鹿の食害がほとんど見られなかったのも自然の豊かさゆえだと感じた。

★メンバー 三鍋 他

★コース 集会所 10:35～P 308m 11:30～5 合目 12:10 発 15～独鈷水 12:27

越知山 13:30 発 14:08～独鈷水 14:57 発 15:04～集会場 16:15

9 月も京都府北部の里山へ。9 月 19 日、京都府綾部市古屋に栃の実拾いのボランティアに、21 日はソバの花が満開とニュースで知ったので南丹市美山町のかやぶきの里に行ってきました。その道中に彼岸花の美しい農村がありました。

古屋は今は二軒三人の集落、まだ 94 歳のお母さんが現役で頑張っています。今回は栃餅の原料、栃の実拾いのお手伝いでした。ボランティアは小学生も含めて総勢約 40 名が参加、樹齢 1000 年の栃の木（写真・左）もある美しい谷での作業でした。今年は栃の実は不作で昨年の 100 分の 1 くらいの収穫でしたが、それでも二人のお母さんはつきたての栃餅をお土産にくださいました。栃の実は焼酎にも工夫され、100 本限定の栃の実の焼酎「栃神」を購入して帰りました。こ古屋でのボランティア活動は 10 月・栃餅作り、庚申さんの秋まつり、11 月・栃餅つくりのための薪・灰作りへと続きます。



古屋の栃の巨木、樹齢 1000 年とか



亀岡市郊外、彼岸花の絶景が



南丹市美山町かやぶきの里

9 月 18 日～20 日の三連休の観光地はどこも混んでいるので、この混雑を避けて 21 日に南丹市美山町のかやぶきの里に行ってみることに。道も里もかなり空いていて快適な楽しい一日を過ごすことが出来ました。

まず美山町への国道 477 号線の道中、亀岡市宮前町付近の農村に彼岸花の絶景がありました（写真・中）。山や田んぼ、小川に一面の彼岸花が咲き誇り、行き交うドライバーの人たちも車を停めて美しい風景を楽しんでいました。国道 477 号線の秘密の彼岸花群生地、また来年に来てみたいものです。

国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている美山町「かやぶきの里」では、ソバの花が見ごろを迎えていました。2002 年ごろから、美山町北地区の住民らが休耕田を活用してソバを栽培し始めたそうです。かやぶき屋根の古民家など周囲の景観に合い、訪れた人たちにも楽しんでもらえる絶好のビューポイントになりました（写真・右）。翌日の毎日新聞の一面にも「山里彩る白秋」と写真付きで掲載されていました。

大山北壁 2020 年 3 月の記録

冬アルパインクライミングの再開をめざして

OWCC 中川和道 20211020

2020 年 3 月、新型コロナ緊急事態宣言の合間をぬって五竜岳の雪稜バリエーションルートに登ろうと計画したが、あいにく強い冬型の悪天予報。大山なら低気圧の発達はまだ弱いはずとみて大山北壁に転進し、3 月 21 日、別山バットレス中央稜を登った。このルートは冬アルパインの初陣に適した典型的な入門ルートだが、今の中川にはちょうどいい加減だ。登ってみて驚いたことに、あの核心部の大岩ハングが全面的に崩落していた[注 1]。魅力半減の残念な登攀となったものの、この記録まとめで機に、コロナ明け冬アルパインクライミングの再開をめざしたい。

伯耆大山北壁 別山バットレス中央稜

2020 年 3 月 20-21 日

メンバー：中川和道(L, OWCC)・杉川明裕(奈良労山)

3/19 夜 宝塚を杉川さんの車で発。

3/20 330 道の駅 仮眠 700 起床 0910 大山駐車場発 1100 元谷小屋着

3/21 516 起床 655 小屋発 908 登攀開始 1520 登攀終了(主稜線) 1700 小屋着→帰宅

3/19 木 夕刻、あわただしくパッキングをすませ杉川さんの車で出発。車中、ラジオのニュースで

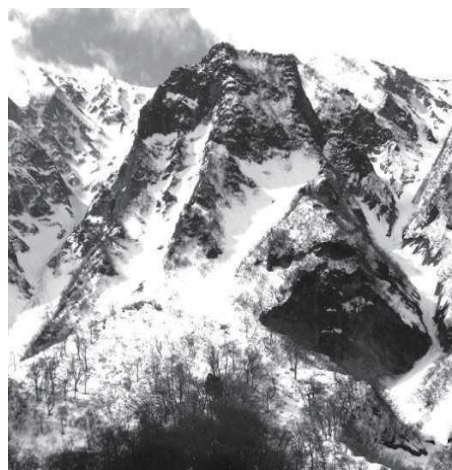
大阪府知事が、「この 3 連休 3/20-22 は、人流抑制のため県境を越えた移動は自粛を」と呼びかけたことを知る。すみませんが、遅い。すでに出掛けてしまいましたかな、ごめんなさい。

3/20 金 3:30 道の駅で仮眠。7:00 起床し大山に向かう。明るくなるにつれて見えてくる山は、風は強そうだが、期待したほどには雪がない。低気圧はここまでの発達が弱く、大山を過ぎてから本格的に発達したのだろうか。

9:10 駐車場着。監視員の方に山の状況をお聞きした。
雪は 3/14-15 土日にとっと降り、今回は少し降った、風が
ごうごうと吹いていて山は冬だよ、別山中央稜方面には本
日 5 人入った、本日は遅い時間ほど風がおさまると思う、
とのこと。お礼を言って歩き出す。

[注 1]大阪労山ニュース 2019 年 4 月号の岡林絵里香さんの山行記録では、
核心部がまだ存在していたのだろうか、いつ崩壊したのだろうか？写真照合
などで突き詰めていきます。今後登る方は、ショックを受けないようにと願
っています。

(12 月号につづく)



別山バットレス。真中が中央稜。

山楽登山の世界 43 訂正再録 **オリンピック その 1：個人有志で声明を出しました**

OWCC 中川和道 20211020

五輪を機に「エベレスト登頂者の集いを東京でやるかも」との明るい情報を 2017 年に聞き労山全国 K 嶋さんにお電話。そして雑談：リオ五輪では労山全国に問い合わせが何件も来ましてね、何と、あのキリスト像の背景の島の岩山の名は？クライミングできるのか？とかね。おお、一点集中の仲間が多いねと大笑いした。

東京 2020+1。コロナで集いも何も吹っ飛んだ。感染爆発の中で開催強行。これはいけない。労山有志で中止申入れをしようと、初めて橋本聖子会長に末尾の申し入れ書を送った。有志なので全国労山の文書には載るはずもない。歴史に埋もれていく。大阪の何人かから「どんな文章だったのですか」と聞かれもした。個人山行記録は大阪労山ニュースに載せてもらえるから、その延長で記録にとどめさせていただければと願う。

7/20 を過ぎたのに感染の拡大が止まらず専門家のブレーキも効かない。おいおい、まるで大雨警報で増水が始まった沢に、複数連盟の合同の沢登り大会山行を強行するようなもんだ。せめて、撤退決定基準「F1 の水かさひざ下まで来たら中止する」とかを前もって決めておいて行動開始する、これがヤマヤだろうがや(これ何語?)。東京の西本武志さんの電話 7/23 で大阪の滝上肇 佐々木雅博 川上洋子 中川が動き出した。

西本さんと計 5 名で世話人が 7/25 初動。労山全体での行動は不可能、全国理事会での有志声明も難しいらしく、労山会員個人の有志声明しかない。全国役員が代表になれない場合に備えて旧全国会長とか地方連盟の現旧会長等にバックアップ代表 5 名をお願いし、文案を練った。世話人による文案の議論：(1)大会組織委員会医療座長 岡部信彦医師発言 7/16 朝日「入院できない人が出たら途中で五輪中止を」を根拠としよう、(2)五輪やめろというなら部分的に再開した今の登山はもぐりだからやめろというのか？→もぐりじゃない、「限定的」再開(個人山行のみ可、会山行禁止、公開山行禁止)しかできてない、悔しい思いが続いている、降雪の前に「全面的」再開(思いっきり会山行や公開山行なども)したいのに、この五輪で感染爆発長期持続となれば、それは「登山の本格的再開」の妨げだ。経済 社会活動(演劇など)の本格的再開も同じく妨げられる。首都圏の健康安全安心確保と登山の全面的再開の希望は軌を一にしている、(3)オリパラ憲章スポーツ理念の筆頭は「健康増進」。この五輪はこれに真っ向から反している(西本さん、深野一郎さんとの議論)。(4)観客の地鳴りのような応援なしではアスリートは万全の競技にならず、むしろ申し訳ない面すらある。ワクチンが行き渡ってからやるべき。秋なら？(5)言葉が曲げられて実態をごまかしている。無観客=立入禁止じゃないか、(後日には)自宅療養=入院拒否に他ならない、などの議論があった。

最終的に下記 4 名が代表をご快諾、文章の手直しをいただいた。制約の多い中、大いに感謝だ。個人なので役職はお名前の後部かっこ内に記載させていただいた。7/27-29 手分けして全国の仲間に声をかけた。50 時間の声かけで 12 都府県から合計 80 名+のご賛同。労山外のクライマーからも主旨賛同の声をいただいた。

「労山は誰も何も言わなかったから声なき声は全員賛成」との誤解を橋本会長に与えずに済んだと思う。全国理事会有志声明で数千人の声合わせを目指したかったが、今回はこれまで。次号では観戦多感を。

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
会長 橋本聖子 様

2021 年 7 月 30 日

開催中でもオリンピック中止の決断を

- 1、新型コロナウイルスはパンデミックが加速しつつあり、7 月 29 日時点で、感染者は世界 1.96 億人、日本で 89.2 万人、死者は世界で 418 万人、日本で 1.5 万人です。この状況下で、オリンピックは、国際的クラスターを東京に形成するかのよう、感染を加速・拡散する感染拠点になりつつあります。オリンピック競技が集中的に行われている東京都・首都圏では感染拡大は爆発的な状況にあり、神奈川県、埼玉県、千葉県にも緊急事態宣言が出されています。都内などでは医療は逼迫しており、「通常医療を抑制する」など、国民の命が脅かされる状況になっています。
- 2、感染を爆発的に拡大させながらのオリンピック強行・続行は、コロナ感染の対応策を遅らせ、国民のスポーツ振興にも重大な影響を及ぼすことになります。また、社会の諸活動の再開、経済活動の本格的再開の妨げになるものです。
- 3、私たち日本勤労者山岳連盟は、登山は権利であり健康増進の礎として、長年、活動してきました。1、2 で述べた以上のような状況は、オリンピック・パラリンピックの精神およびスポーツの基本理念(健康、人道、平和、平等、連帯)に反する事態になっています。このような状況に、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会が対応していただき、開催中であっても、オリンピックの中止を決断すべきであると考えます。

日本勤労者山岳連盟会員有志 代表

佐々木 功	(日本勤労者山岳連盟 会長)
浦添 嘉徳	(日本勤労者山岳連盟 理事長)
西本 武志	(日本勤労者山岳連盟 前会長)
深野 一郎	(日本勤労者山岳連盟 元会長)

とっておきの1枚 OWCC 中川和道



全国連盟技術委員会の同窓会が河野仁さんのご尽力で2019年12月18日に実現。感謝だ。伊藤正俊さんを囲んで滝上肇、河野仁、松葉桂二、中川和道が集合。松葉さんは自転車競技シニアの日本代表で欧州派遣(crazy keiji と検索)と元気そのものだが、小写真の生信先生はじめ多くの仲間が他界された。92年出版の青い本はPDF化が完了。ご希望は中川 climber-nak@bca.bai.ne.jp まで。

編集後記

お詫び 『大阪労山ニュース 10月号』14頁の子ども冒険学校の記事で、「報告：八尾山の会 中路尚子」と掲載されていましたが、同下段の「参加者の感想」が中路さんでしたので、改めてお詫び、訂正させていただきます。申し訳ありませんでした。

今月号より、労山ニュースの最終頁に「とっておきの1枚」の欄を設けました。今回は中川和道さんの全国連盟技術委員会の同窓会の集合写真で、今なお活躍されておられ、お元気が伝わってきました。今後、山仲間の写真や山の風景など、とっておきの写真がありました是非送ってください。

今月も各会より会報を送っていただきました。

安治川山の会ニュース (安治川山の会)、やまなかま (泉州労山)、きたろうニュース (きたろうHC)、にしよど (西淀労山)、ぽんぽん山 (高槻)、こもれば通信 ((山の会こもれば)、福岡県連通信、労山おかやま、やまと友の会、京都労山、噴煙 (鹿児島労山)、兵庫労山会報、県連ニュース (和歌山労山)

発行日 2021年(令和3年)10月25日 No.429

編集・発行 入澤、笠井、園、高橋、中井、中尾、大西清